

### ①準備するもの

- ・課題…漢字の完全マスター、プリント、ノート
- ・その他…筆記用具、教科書、のり、国語便覧、黒の油性ペン

### ②スタートする単元

課題の確認の他、「漢字の組み立てと部首」→「花曇りの向こう」→「星の花が降る頃に」

毎時間、漢字の完全マスターの小テストを行います。

### ③課題へのアドバイス・やっておいたほうがよいこと

- ・漢字を正しく書けるかどうか、自分でテストしてみるなどして、確認してみましょう。
- ・詩や四字熟語、物語について自分の考えを書くときには、文章表現や言葉の意味などに触れて、具体的に書くようにしてみましょう。
- ・物語の学習では、登場人物の気持ちがわかる表現を本文中から探し、場面ごとに分けて整理してみましょう（横浜市教育委員会の動画「国語1 これまでに読んだ文章から心情を表す言葉を集める」を参考に）。そうすることで、主人公の気持ちの変化が読み取れます。
- ・「漢字の組み立てと部首」については、教科書の表にない部首についても便覧などで確認しておきましょう。

## 1年社会科 6月授業再開に向けて

### 1 準備するもの

- ・地理の教科書
- ・地図帳
- ・ノート（5月の休校中の課題で使ったもの）



### 2 スタートの単元

- ・教科書P 1～

第1部世界のさまざまな地域 第1章世界の姿

### 3 課題について

- ・5月課題（ホームページに掲載した問題）は再開後の授業で答え合わせ・解説を行います。

### 4 再開に向けて

- ・教科書や地図帳を読んでおきましょう。
- ・国内外の出来事に興味をもち、チェックするようにしましょう。
- ・わからないところや気になることは再開後の授業で確認していきましょう。



①準備するもの

\*教科書・ノート (B5)・問題集・のり (配布されたプリントなどを貼ります)

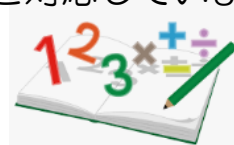
②どんな単元からスタート

\*配付された教科書に入る前に、整数の性質 (素数など) について学びます。その後、課題でも取り組んでもらった正負の数について学んでいきます。

③課題を進めるにあたって

\*中学校で新たに学ぶ負の数について予習を進めてもらっています。学校が始まったら再度始めから学習を進めていきますが、例年小数や分数の計算が入ってくるとつまずいてしまう人が多いです。今のうちに小数・分数の足し算・引き算についてはしっかりできるようにしておくこととスムーズに進めることができます。

\*問題集の P15 までが課題の教科書の範囲と対応しています。進められる人は挑戦してみてください。



④6月再開に向けて

\*どのような形の登校形式で始まるか未定の部分もありますが、基本的には1年生の数学は少人数授業で一人ひとりの様子を把握しながら進めていきます。中学校の数学の始めのうちはしばらく取り組みやすい内容ばかりです。算数に苦手意識があった人も粘り強く一緒に頑張っていきましょう。よろしくお願いいたします。

# 1 学年 理科

## 1 準備するもの

- 教科書とマイノート \*マイノートは教科書にはさまっています。
- ノート(B5 サイズが望ましい) \*既に B5 以外を準備している人はそれで構いません。
- のり(プリントなどが配付されたときに、ノートに添付するため)
- 問題集

## 2 スタートの単元

- 6ページ：スケッチのしかた
  - 12ページ：ルーペ・顕微鏡の使い方
- \*双眼実体顕微鏡については、やらなくて構いません。

## 3 課題について

課題がまだ終わっていない人は終わらせるようにしましょう。

## 4 再開に向けて

花の観察からはじめます。教科書の「スケッチのしかた(6ページ)」、「ルーペ・顕微鏡の使い方(12ページ)」について確認しておきましょう。時間がある人は、それらの内容(スケッチ・ルーペ・顕微鏡)についてノートにまとめておくと良いです。自分なりのまとめ方で構いません(例：教科書の文やイラストをうつすなど)。

①準備するもの

\*教科書・ファイル（授業中に配ります）・ノート（授業で説明します）・  
ジョイフルワーク・ラインマーカー・のり（配布されたプリントなどを貼ります）・定規

②どんな単元からスタート

\*はじめは、へボン式ローマ字やあいさつ、身近な場面での英語について学びます。

③課題を進めるにあたって

\*小学校英語の復習と、中学校の教科書の発音練習を進めてもらっています。これからの英語の学習のために、読みやすいアルファベットを身に付けましょう。お手本の文字をなぞったり、正しく書き写したりしてよく練習しましょう。また、お手本をよく聞いて、正しい発音で練習しましょう。

④6月再開に向けて

\*中学校の英語では、小学校の外国語活動で使った単語や表現が出てきます。復習ブックやワーク、教科書をよく読んでおいてください





### ①準備するもの

- 教科書（中学生の音楽）
  - 教科書（中学生の器楽）
  - ミュージックスタディ
  - （持っている人は）アルトリコーダー
- ※音楽の五線ノートは使いません。
- 大きい方のリコーダーです。

これらの道具を、小学校で使っていたような手さげバッグなどに入れて持ってきてましょう。



### ②どんな学習からスタートする？

初めの授業では、持ち物（教科書、ミュージックスタディ）があれば大丈夫です。アルトリコーダーを持っていない人には購入について説明します。

しばらくは思いきり声を出して歌ったりする学習はできないと思います。まずは「校歌」聴いて覚えます。そして楽譜の決まりを復習したり、音楽鑑賞を進めていきます。（ヴィヴァルディ作曲の「春」を聴いてみましょう。）



# 第1学年 美術科

## ①準備するもの

教科書・美術資料・筆記用具・鉛筆・油性ペン（マイネームなど）

## ②どんな題材からスタートする？

初日は美術について、授業の進め方などを説明します。

絵具セットとスケッチブックを配布します。名前を書いてもらいますので、油性ペンを準備してください。

最初の題材は鉛筆デッサンです。モチーフ（描くもの）をよく観察し、鉛筆の味わいを生かしながら描きすすめていきます。

図工の時間が楽しかったという経験が1度でもあれば、  
これからの美術も大丈夫！！

教科書や美術資料を眺めておいてくださいね。



# 保健体育科



## 最初の授業の持ち物

体操着（Tシャツ・ハーフパンツ）、体育館履き

## どんな単元から始めるか

個人競技の予定。

（感染防止のために実施しない方がよい単元等があり、まだ年間計画が決定できていません。決まり次第、授業で説明します。）



# 技術・家庭科について

## 【技術分野】

### ① どんな単元からスタート？

教科書 P150～ ワーク P74～ 栽培の単元からスタートします。

### ② 課題を進めていく上でのアドバイス

出ている課題は教科書を参考にしながら行ってください。調べ学習も必ず行ってください。提出日については、最初の授業でお知らせします。

### ③ 授業を再開する上でのやっておいたほうがいいこと

教科書・ワークの学年組番号を最新のものにしておいてください。また、休校中の課題は必ず終わらせておいてください。

### ④ 持ってくるもの

教科書・ワーク・油性ペン



## 【家庭分野】

### ①どんな単元からスタート？

教科書 P174～P181 「私たちの家族・地域」

技術・家庭ノート（オレンジ色の家庭分野）P82～P85 「家庭と地域」

### ②課題を進めているうえでのアドバイス

家庭や家族の機能、地域とのかかわりについて考えてみましょう。

自分が住んでいる地域にはどのような行事や取り組みがありますか。調べてみましょう。

### ③授業を再開する上でのやっておいたほうがいいこと

教科書 P174～P181 を読みましょう。

また、教科書 P12・13 の自分の生活チェックにも取り組んでみましょう。（教科書に書き込みましょう）